



校長室の窓から

万寿小学校学校便り39号

R7年1月17日（金）

◎野口芳宏先生が万寿小学校の6年2組で授業をしてくださいました。

野口芳宏先生は、授業の名人と言われ国語の授業や道徳の授業で全国的に有名な伝説の教師です。現在、88歳とご高齢ですが、今もお元気に全国各地で子どもたちに授業を行ったり、講演をしに行かれたりとお忙しい日々を送られています。

今回、ご縁があって、千葉県からわざわざ本校にお越しになり、6年2組の学級で「神様へ3つのお願い」という道徳の授業を1時間してくださいました。この日は万寿小学校の校内の先生と倉敷市内から80名を超える先生が集まり、教室が熱気に包まれていました。また、その後、万寿小学校や倉敷市内の教職員を前に「教師の修養」というテーマでご講話を頂きました。滅多にない機会で、子どもたちも先生も至福の時間を過ごすことができました。きっと6年2組の子どもたちも忘れられない1時間となったことでしょう。野口芳宏先生ありがとうございました。



◎1月11日（土）とんどがありました。

万寿小学校の青少年を育てる会主催のとんどが1月11日（土）に行われました。とんどは、火の祭り、正月飾り、書き初め、お守りなどを燃やして神聖な火に手をかざすことで、「無病息災」「学業成就」などの願いが叶うと言われています。

この日は、天候に恵まれ、風もない穏やかな気候で、絶好のとんど日和となりました。青少年を育てる会の荒木会長を始め来賓の方々による点火で高らかに火が燃え上がりました。その後、子どもたちから炎を見つめながらの願い事の発表があり、「元気にすごせますように」といったお願いごとが発表されました。今年は、キッチンカーなどの出店があり、例年よりもたくさんの方々にお集まりいただき大盛況のとんどとなりました。

